

地域連携 ・支援



健康・生活

いきいきと活動し、生活していくため姿勢の発達を促す(姿勢保持)あそびや、基本的な生活スキル(食事、排せつ、着替え、片付け等)の習慣づけ、個々の成長段階に合わせて自我を育て、自分で選ぶ・決める経験を積み重ねます。

- ・姿勢保持につながるあそび(トランポリン、体あそび、トンネルくぐり、木登り、タイヤあそび、手押し車、だるまさんがころんだ等)
- ・おやつクッキング(身だしなみ、片づけ)
- ・視覚支援等を用いて身辺自立を目指す

運動・感覚

あそびを通してボディイメージを育み、体力を向上させ、さまざまな活動に応じた手指操作やしなやかな体の使い方を目指します。色々な物を触り、操作し、たくさんの感覚刺激と出会えるよう、外あそびや室内あそびを工夫しながら支援していきます。

- ・感覚統合あそび、指先あそび、おもちゃ療育(ボテボール、鬼ごっこ、坂板のぼり、木登り、鉄棒、段ボールあそび、マットあそび、トランポリン等)

人間関係・社会性

子どもたちの身体と心をほぐし、信頼関係を育みます。スキンシップやふれあいあそびをしながら愛着関係を築いていきます。また、集団生活の中で育つルールや友だちとの関わり方を遊びを通して学んでいけるよう、大人も一緒に見守りながら支援していきます。

- ・ごっこ遊び、簡単なルールのあるあそび
- ・小集団あそび(カードゲーム、ボードゲーム等)

マザーズハウスつむぎ (未就学児)

リラックスし、安心できる居場所づくりを行っています。さまざまなあそびを楽しみながら、“はっ!”とするような発見や気づき、こころ動く瞬間をたくさん経験してもらえよう支援していきます。

地域移行



家族支援



言語・コミュニケーション

個々の様子に合わせて伝える力を育み、伝わった実感や安心感を感じられるよう、代弁やジェスチャー、指差し、視覚支援等を行いながら、本人の思いの発信へとつなげていきます。

- ・ことばを引き出すあそび(絵本、手遊び等)
- ・聞く力を引き出すあそび(音遊び、歌遊び等)

認知・行動

子どもたちの興味が広がり、数・量・形・大きさ等の理解が育つよう、具体物を使って“見て”“触って”“並べる”“比べる”“分解する”等のあそびの体験を重ねます。自分で発見したり、気づいたりしながら、“わかる力”につなげ、考える力のもととなる土台を育てていきます。

- ・おもちゃ療育
- ・コグトレ等

